

▼八百津町議会傍聴規則の一部を改正する規則

「標準」町村議会傍聴規則の改正により、議会の傍聴席に持ち込むことを禁止しているもの関して、杖については削除するものです。

本会議最終日に議員から提出された議案は、採決の結果次のようになりました。

▼全国森林環境税の創設に関する意見書の提出について

【提出議員】山田議員ほか2名  
【結果】賛成全員により可決

▼道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律に基づく補助率のかさ上げ措置の継続を求める意見書の提出について

【提出議員】山田議員ほか2名  
【結果】賛成全員により可決

に同意しました。

新教育長制度の適用により、任期は平成32年9月30日までの3年間です。

教育委員会委員に  
山田 登氏

9月30日に任期満了となる山田登氏（八百津）の再任に同意しました。

任期は、平成33年9月30日までの4年間です。

監査委員に  
山田 勉氏

吉村敦男氏の辞任に伴い、後任委員として、山田勉氏の選任に同意しました。

海老 茂氏

各務 祥子氏

伊佐治 幸政氏

（久田見）

任期は平成31年9月10日までです。  
人権擁護委員に  
（青山総務課長）

12月31日任期満了となる人権擁護委員の推薦について、次の3氏を適任者として答申しました。任期は平成32年12月31日までの3年間です。

（久岐津志）

（和知）

（久田見）

2点目は、個別計画にある施設は、その方向性が施設解体が多くあります。学校教員宿舎、八百津公民館、住宅団地、保育所など解体の場合は、解体後の跡地利用などについて、どのような考え方か伺う。

答（青山総務課長）

1問目の個別計画の中の今年度譲渡予定の消防詰所車庫について、当初はすべて取り壊しの方向で考えていましたが、各自治会より譲渡希望の申し出がありましたので、その意向に沿って今後5年間の個別計画が示されています。そこで次のことを伺います。

1点目は、今年度の実施計画と分析を行い、今後の公共施設のあり方の基本的な考え方を定めた公共施設等総合管理計画を策定し、平成29年2月にこの総合計画に基づき、緊急性を要する施設について維持・管理・更新・統廃合・譲渡そして廃止解体という区分による方向性を示します。

もう1つ、この計画を実施するには今年度では約2千7百万円、平成30年度は約2億4千万円、平成31年度は約5億円の事業費を要するとしています。

この事業費について年度ごとに予算枠を優先的に確保されるのか、どういった方法でこの事業を進めています。

Q1 公共施設総合計画・個別計画について

柘植 清貴議員

一 質 問 か ら



八百津町公民館

人 事

固定資産評価  
審査委員会委員に

伊東 敏行 氏

9月30日に任期満了となる後藤繁臣氏（久田見）の後任委員として、伊東敏行氏（潮見）の選任に同意しました。

任期は平成32年9月30日までの3年間です。

教育委員会教育長に  
堀 部 義郎 氏

9月30日に任期満了となる堀部義郎氏（美濃加茂市）の再任について伺う。

任期は平成30年に任期満了となる堀部義郎氏（美濃加茂市）の再任

に同意しました。

検討対象施設は、築30年以上を経過し安全性の確保や老朽化対策や大規模改修の実施に課題のある施設とし、69施設について今後5年間の個別計画が示されています。そこで次のことを伺います。

1点目は、今年度の実施計画では17施設、消防関係が7件、教員住宅・公民館等が10件が譲渡・売却・解体そして改修と計画されていますが、その実施状況を伺う。また、それが実施されている場合はどのような手順で実施されたのかそのプロセスについて伺う。

もう1つ、この計画を実施するには今年度では約2千7百万円、平成30年度は約2億4千万円、平成31年度は約5億円の事業費を要するとしています。この事業費について年度ごとに予算枠を優先的に確保されるのか、どういった方法でこの事業を進めています。